学校番号	309

令和８ 度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語原書講読	2	3	Stories of the World We Live In クオリティペーパーで読む私たちが生きる世界(金星堂)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「読むこと」を主軸として授業を展開し、文法や簡単な英作文、リスニング問題にも取り組む。適宜文法事項の復習もしつつ、速読にも取り組む。速読と精読を繰り返すことで実践的かつ正確な読解力をめざし、入試やその先に生かすことができる英語力を養う。予習と復習、課題等、授業外でも積極的に学習に取り組む姿勢が求められる。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつができ、簡単な指示を理解することができる。 ・１つの事柄について話されている比較的短いまとまりの内容を聞き取ることができる。	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ・難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の記事等の文章を詳しく理解することができる。	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。 ・興味・関心のあるトピックに関して、具体的な理由を示しながら簡単な英語で賛成や反対の意見を述べることができる。	・複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ・自分のよく知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行なう目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深めようと努力し、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Chapter 1 No Phones, No Apps, No Likes Chapter 2 Disappearing Languages Chapter 3 Can We Communicate with Animals?	聞くこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 b: 本文の内容に関する英文を聞き、必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり、必要な情報を自発的にメモに取ったりするなど，粘り強く聞くことができる。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 b: 事実を正確に捉え、場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど、粘り強く読むことができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b: 自分の言葉で各 Lesson について感じたことや良かったところを共有できる。 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	授業中の取り組みを評価
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 各 Lesson に関連する内容について、理由などを明記しながら説得力のある文章を書くことができる。 c: 内容と理由、構成の十分な吟味を行い、繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Chapter 4 Escape from Burnout Chapter 5 Bringing Middle Eastern Beer to New York Chapter 6 The Runner Who Took a Stand	聞くこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 b: 本文の内容に関する英文を聞き、必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり、必要な情報を自発的にメモに取ったりするなど，粘り強く聞くことができる。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 b: 事実を正確に捉え、場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど、粘り強く読むことができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b: 自分の言葉で各 Lesson について感じたことや良かったところを共有できる。 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	授業中の取り組みを評価
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 各 Lesson に関連する内容について、理由などを明記しながら説得力のある文章を書くことができる。 c: 内容と理由、構成の十分な吟味を行い、繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Chapter 7 Reshaping the Values of Beauty Chapter 8	聞くこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 b: 本文の内容に関する英文を聞き、必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり、必要な情報を自発的にメモに取ったりするなど，粘り強く聞くことができる。	定期考査 （リスニング）

	A Social Media Minefield: Hijab Removal Case in School Chapter 9 A Boy's Selfless Wish	読むこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 b: 事実を正確に捉え、場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど、粘り強く読むことができる。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b: 自分の言葉で各 Lesson について感じたことや良かったところを共有できる。 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	授業中の取り組みを評価
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 各 Lesson に関連する内容について、理由などを明記しながら説得力のある文章を書くことができる。 c: 内容と理由、構成の十分な吟味を行い、繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。	定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Chapter 10 In Search of Freedom Chapter 11 Global Warming Solutions from the Past Chapter 12 Hidden Network Inside the Forests	聞くこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 b: 本文の内容に関する英文を聞き、必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり、必要な情報を自発的にメモに取ったりするなど，粘り強く聞くことができる。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 b: 事実を正確に捉え、場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど、粘り強く読むことができる。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b: 自分の言葉で各 Lesson について感じたことや良かったところを共有できる。 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	授業中の取り組みを評価
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 各 Lesson に関連する内容について、理由などを明記しながら説得力のある文章を書くことができる。 c: 内容と理由、構成の十分な吟味を行い、繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
3学期	Chapter 13 The True Cost of Fast Fashion Chapter 14 Should A.I. Contend for Art Prizes? Chapter 15 Challenges to "Forever Chemicals" Chemicals	聞くこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 b: 本文の内容に関する英文を聞き、必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり、必要な情報を自発的にメモに取ったりするなど，粘り強く聞くことができる。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 各 Lesson で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 b: 事実を正確に捉え、場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど、粘り強く読むことができる。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やりとり）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 b: 自分の言葉で各 Lesson について感じたことや良かったところを共有できる。 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	授業中の取り組みを評価

		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 各 Lesson に関連する内容について、理由などを明記しながら説得力のある文章を書くことができる。 c: 内容と理由、構成の十分な吟味を行い、繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度